

第1回協議会での主な意見

- 設問数が多いため、設問数を減らす、スマホ対応、前回調査結果が施策に反映されたことをPRするなどの工夫が必要
- 社会的養護経験者「等」（ふらっとホーム利用者などの社会的養護未経験者）の状況も把握してはどうか
- 月収ではなく年収の方が回答しやすい
- 言葉が難しい設問や注釈が必要な設問がある
- 選択肢を増やした方がよい設問がある

また、自立支援委員会からも多数の意見あり（詳細は資料2-2のとおり）

調査票（案）修正版の概要

- ▶ 誤差率が高くデータの有効性が低い設問や施策への反映が難しい設問を削除し、設問数を 82 問 → **64問** に削減
- ▶ 調査対象者向け依頼文の中に、前回調査結果が施策に反映された事例を紹介（資料2-3参照）
- ▶ ふらっとホーム利用者の社会的養護未経験者については母数が少なく、本調査と同様の設問では対応が難しいため、別途、**インタビュー形式での状況把握を検討**
- ▶ 設問・選択肢について意見を反映
- ▶ 就職後退職した方への「仕事を辞めた理由」の設問を1問追加

今後のスケジュール（予定）

- 令和7年9月1日（月）～10月3日（金） 調査実施
- 令和7年11月中旬頃 【第3回協議会】 調査結果報告
- 令和8年2月頃 【第4回協議会】